



第3部 人事給与シリーズ ～新規追加・改善機能のご説明～

SuperStream

エス・エス・ジェイ株式会社
カスタマーサポート部
堤 伸子

SuperStream-HR+

～新規追加・改善機能説明～

<目次>

1. 異動情報登録一覧表示機能改善
 2. 個人情報身分滞留年数表示改善
 3. 禁則文字チェック機能改善
- 付録. その他機能改善/変更DBについて

■ 機能追加背景

個人情報として管理している各滞留年数(役職／基準資格等級／成果資格等級／能力資格等級)の表示が、「年単位」だったので「滞留年月」の確認が困難でした。

■ 機能内容

「個人情報登録」画面の「身分情報」タブの滞留年数が『〇年〇ヶ月』と表示されます。
また、今回の改善に関連して「人事異動歴」タブの滞留年数の計算方法を見直して、正しい滞留年数が表示されるようにしました。

■ メリット/効果

これまでより正確な滞留年数(年月)の参照が可能となります。

■ 対応プログラム

- ・ 個人情報登録画面/HE210100

【個人情報登録:身分情報タブ画面】

個人情報登録

SS株式会社

基準日: 2010/05/20

従業員番号: 20106

社員氏名: 人事 太郎

社員氏名(カ): ｼﾞﾝｼﾞ ﾀﾙ

英字氏名: 画面

生年月日: 1964/08/29

入社年月日: 1986/04/01

所属名称(略): 人事G:略称

性別区分: 男性

実年齢(歳): 45

勤続年数(年): 24

在籍区分: 在籍

滞留年数: 5年 1ヶ月

滞留年数: 19年 1ヶ月

滞留年数: 12年 1ヶ月

滞留年数: 0年 0ヶ月

社員区分: 81 一般社員

役職コード: 035 部長

職掌コード: 200 事務職掌

職種コード: 0016 本体営業

職務コード: 106 中堅職

基準資格等級: 604 基準グレード04

基準号俸: 3

成果資格等級: 603 成果グレード03

成果号俸: 1

能力資格等級:

能力資格号俸: 0

画面印刷 参照 基本新規 基本削除 取消 閉じる 実行

ICAPS/NUM | SCRL | 2010/05/20 | 10:55:48 AM

現行の表示内容は、□年

【個人情報登録:人事異動履歴タブ画面】

個人情報登録

SS株式会社

基準日: 2010/05/20

従業員番号: 20106 | 2010/05/20時点

社員氏名: 人事 太郎

社員氏名(か): シンジ 如月 | 所属名称(略): 人事G:略称

英字氏名: 画面 | 性別区分: 男性

生年月日: 1964/08/29 | 実年齢(歳): 45歳 | 在籍区分: 在籍

入社年月日: 1986/04/01 | 勤続年数(年): 24年 | 1ヶ月

身分情報

適用日	勤分類	種動分類	種別名	社員区分	社員区分名称	役職コード	役職名称	滞留年数
2005/04/01	2002	所属異動	31	一般社員	035	部長	5年 1ヶ月2	
2002/04/01	2002	所属異動	31	一般社員	062	主幹	3年 0ヶ月2	
2000/04/01	2002	所属異動	31	一般社員	063	主査	2年 0ヶ月2	
1998/04/01	2002	所属異動	31	一般社員	085	主任	8年 6ヶ月2	
1996/04/01	2002	所属異動	31	一般社員	085	主任	6年 6ヶ月2	
1991/10/01	2002	所属異動	31	一般社員	085	主任	4年 6ヶ月1	
1991/04/01	3012	昇格	31	一般社員				
1986/04/01	1010	採用	31	一般社員				

画面印刷 参照 基本新規 基本削除 取消 閉じる 実行

CAPS NUM | SCRL | 2010/05/20 | 10:58:18 AM

■ 機能追加背景

異動情報の登録の際、既登録データが存在した時に複数の異動分類種別を選択すると、その都度検索し一覧を表示していたため、操作に時間がかかっていました。

■ 機能内容

「会社定義マスタ登録」画面に「異動情報登録一覧制御」のオプション機能を追加し、このフラグをONにすることで、異動分類種別選択時には一覧表示を行わないで「一覧表示」ボタン押下時に既登録データが一覧表示されます。

■ メリット/効果

「一覧表示」ボタン押下時のみ検索・一覧表示を行うので、異動分類種別選択時の操作性が改善されます。「異動情報登録一覧制御」フラグがOFFの場合には現行通りの動作になります。

■ 対応プログラム

- ・ 会社定義マスタ登録/HM110400
- ・ 異動情報登録/HE220200

【異動情報登録画面】

条件指定

発令日 平成 22/05/12

従業員コード

項目内容	旧コード	旧内容	新コード	新内容
------	------	-----	------	-----

採用一括取込リスト

一覧表示

従業員コード	従業員氏名	発令日	分類コード	分類名称	異動分類種別
--------	-------	-----	-------	------	--------

確定 採用設定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

ICAPS NUM | SCRC | 2010/05/12 | 1:27:50 PM

■ 機能追加背景

PR+連携情報作成処理時、住所等に半角の「'」(シングルクォーテーション)がある項目を連携した場合にエラーが発生していました。

■ 機能内容

PR+の連携対象項目入力時に、禁則文字が存在した場合にはエラーとするように修正しました。
(全角の「'」(シングルクォーテーション)を入力する等運用で対応お願いいたします。)

本対応では、以下の項目を対応しています。

・個人情報

A0254:現住所1 A0260:現住所2 A0270:現住所1カナ A0280:現住所2カナ
A0130:住民票住所1 A0140:住民票住所2 A0150:住民票住所1(カナ)
A0160:住民票住所2(カナ) A0400:赴任先住所1 A0410:赴任先住所2
A0420:赴任先住所1カナ A0430:赴任先住所2カナ A0540:緊急連絡先住所1
A0550:緊急連絡先住所2 A3690:保証人1住所1 A3700:保証人1住所2
A3830:保証人2住所1 A3840:保証人2住所2 A1120:出向先会社名称

・家族情報 A4060:別居現住所1 A4065:別居現住所2

■ メリット/効果

これまでは、PR+連携処理時にエラーとなるまで気が付きませんでした。今後、入力時に禁則文字のチェックが行われますので、PR+連携時にエラーとなる現象が解消されます。

■ 対応プログラム

- ① 個人情報登録/HE210100
- ② 内定者情報取込/HB310100
- ③ 異動情報取込/HB220200
- ④ 異動情報登録/HE220200
- ⑤ 諸届申請・新規登録処理/HE510100
- ⑥ 諸届申請・修正登録処理/HE510200
- ⑦ 応募者登録/HE310500
- ⑧ 人事異動シミュレーション処理/HE230200
- ⑨ 内定者情報登録/HE310400

SuperStream-HR+

～付録.その他機能改善・変更DB一覧～

SuperStream

■ その他機能改善

概要	機能	詳細
諸届申請・新規登録処理	新規登録処理	グループチェックボックス設定時、個人情報(基本)と個人情報(拡張)の場合データが存在してもチェックをONにしないよう修正

※上記機能の詳細は、システム操作ガイド、システム設定ガイドをご確認下さい。

■ 変更DB一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目追加	会社定義マスタ/HRKAIMST
新規テーブル	なし

※1～2の機能追加・改善による変更テーブル一覧となります。

SuperStream-PR+

～新規追加・改善機能説明～

<目次>

1. 労働基準法改正対応
 2. 基本属性マスタ 保険情報のチェック強化対応
 3. CORE連携機能改善対応
 4. 汎用条件設定マスタ登録 機能追加対応
 5. 賞与計算処理 介護保険料 機能改善対応
- 付録. DB変更について/変更DBについて/法改正一覧

■ 機能追加背景

長時間労働を抑制し、労働者の健康を確保するとともに、仕事と生活の調和を図ることを目的とする「労働基準法の一部を改正する法律」が平成22年4月1日から施行されました。

■ 改正のポイント

① 時間外労働の割増賃金率が引き上げられました。

- ◆ 1ヶ月60時間を超える時間外労働については、法定割増賃金率が引き上げられました。
現行25% → 50%
- ◆ 事業場で労使協定を締結すれば、1ヶ月に60時間を超える時間外労働を行った労働者に対して、改正法による引き上げ分(25%から50%に引き上げた差の25%分)の割増賃金の支払に代えて、有休の休暇を付与することができるようになりました。

② 割増賃金引き上げの努力義務が労使に課せられました。

- ◆ 限度時間(1ヶ月45時間)を超える時間外労働を行う場合は、法定割増賃金率(25%)を超える率とするように努めることになりました。

③ 年次有給休暇を時間単位で取得できるようになりました。

- ◆ 事業場で労使協定を締結すれば、1年に5日分を限度として時間単位で取得できるようになりました。

SuperStream-PR+

～1-2. 労働基準法改正対応～

SuperStream

■ SuperStream-PR+の対応について

① 時間外労働の割増賃金率が引き上げられました。

➡ SuperStream-PR+の既存機能を使用します。設定変更にて運用してください。

② 割増賃金引き上げの努力義務が労使に課せられました。

➡ SuperStream-PR+の既存機能を使用します。設定変更にて運用してください。

③ 年次有給休暇を時間単位で取得できるようになりました。

➡ **新規追加機能によるシステム対応を行いました。**

■ システム対応について

労使協定で定めた時間単位年休【以下、有休時間に省略】に関する情報をSuperStream-PR+の各種マスタに設定することにより、社員に対して有休時間を付与することが可能となります。また、有休時間の消化(利用)時間を毎月入力することにより、有休時間の残時間(未消化時間をSuperStream-PR+で計算後、給与明細書に出力することが可能となります。尚、有休時間の残時間は、条件を設定することにより翌年に繰り越すことが可能です。

SuperStream-PR+

～1-3. 労働基準法改正対応～

SuperStream

■ 対応プログラム

処理名	プログラムID	処理名	プログラムID
勤怠実績入力	JE220200	fieldHRWEB明細連携	JB810900
PR+新会社登録	JN000100	PR+統計フォーム定義登録	JM520100
PR+連携情報確認&更新処理	QB001500	PR+連携情報確認&更新処理(旧)	QB001000
データ復元処理	QZ000100	マスタ更新処理	JB320400
一括退避・復元処理	QZ000300	確定処理(年調・再年調)	JB430600
基本属性マスタチェックリスト	JP120200	基本属性マスタメンテナンス	JM120200
基本属性社会保険情報取込	JB420300	給与明細書	JP320100
勤怠データロジカルチェック	JB220100	勤怠項目マスタチェックリスト	JL220400
勤怠項目マスタ登録	JM220100	月次マスタ更新処理データ退避	JZ320100
月次給与計算処理	JB320100	再年調計算処理データ退避	JZ440100
社員識別別マスタ更新処理	JB320300	社会保険処理データ退避	JZ420100
昇給差額処理データ退避	JZ310100	賞与マスタ更新	JB330400
賞与マスタ更新	JB330400	賞与処理データ退避	JZ330100
賃金台帳	JP510100	賃金台帳照会	JR510100
統計資料データ集計	QB000300	年間賃金台帳	JP510300
年調計算処理データ退避	JZ430100	汎用条件設定マスタチェックリスト	QL001100
汎用条件設定マスタ登録	QM001100	名称定義異動反映	QB000200
有休管理所属別チェックリスト	JP220300	有休年次更新	JB220300
有休付与処理	JB220400		

■ 機能追加背景

基本属性マスタの報酬月額(現)にNULL値が登録された状態で「社会保険算定訂正処理」を行うと、結果が不正になる事象が発生していました。

■ 機能内容

「基本属性マスタメンテナンス」の健康保険、厚生年金の計算区分がONで、「報酬月額(現)」がNULL値の場合は必須入力エラーを表示し、また、「0」で登録されている場合はワーニングを表示するように改善しました。

■ メリット/効果

エラーやワーニングを表示することで、「社会保険算定訂正処理」を行って結果が不正になることを未然に防ぐことができるようになりました。

■ 対応プログラム

- ・ 基本属性マスタメンテナンス/JM120200_002

- 基本属性マスタの健康保険または厚生年金の計算区分がONで、報酬月額(現)がNULL値の場合

【基本属性マスタメンテナンス/保険情報画面】

基本属性マスタメンテナンス

株式会社システムテスト 1

従業員コード: SYN0000002 2010/05/19時点

従業員氏名: 佐藤 太郎

従業員氏名(カ): かつ 知う 所属名称(略): 営業1部

英字従業員名: SATO TARO 性別区分: 男性

生年月日: 1989/01/17 実年齢(歳): 41歳 在籍区分: 在籍

入社年月日: 2005/04/01 勤続年数(年): 5年

保険情報

社会保険 社会保険(算定) 労働保険

標準報酬月額コード

健保標準報酬月額 (新) 300 (現) 300 (旧) 300

厚生標準報酬月額 (新) 300 (現) 300 (旧) 300

報酬月額

報酬月額(新) 0 報酬月額(現) 0 報酬月額(旧) 0

月変算定フラグ

健保月変算定フラグ: 算定 厚生月変算定フラグ: 算定

改定月

健康保険 健保改定予定年月: 2010/09 健保改定(控除月): 2010/10

健康従前改定年月: 2010/09

厚生年金 厚生改定予定年月: 2010/09 厚生改定(控除月): 2010/10

厚生従前改定年月: 2010/09

昇給

昇給年月日: 昇降給差月額: 0

画面印刷 参照 基本新規 基本削除 取消 閉じる 実行

CAPS NUM SCRL 2010/05/19 10:52:22 AM

報酬月額(現)にNULL値が入っている
※画面上は「0」が表示されている

SuperStream

報酬月額(現)を入力して下さい。

OK

- 基本属性マスタの健康保険または厚生年金の計算区分がONで、報酬月額(現)が「0」の場合

【基本属性マスタメンテナンス/保険情報画面】

基本属性マスタメンテナンス

株式会社システムテスト1

従業員コード: SYN0000002 | 2010/05/19時点

従業員氏名: 佐藤 太郎

従業員氏名(カナ): サトウ タロウ | 所属名称(略): 営業1部

英字従業員名: SATO TARO | 性別区分: 男性

生年月日: 1969/01/17 | 実年齢(歳): 41歳 | 在籍区分: 在籍

入社年月日: 2005/04/01 | 勤続年数(年): 5年 | 1ヶ月

保険情報

社会保険: 社会保険(算定) 労働保険

標準報酬月額コード

健保標準報酬月額 (新): 300 | 300

厚保標準報酬月額 (新): 300 | 300

報酬月額

報酬月額(新): 0 | **報酬月額(現): 0** | 報酬月額(旧): 0

月変算定フラグ

健保月変算定フラグ: 算定 | 厚保月変算定フラグ: 算定

改定月

健康保険: 健保改定予定年月: 2010/09 | 健保改定(控除月): 2010/09

厚生年金: 厚保改定予定年月: 2010/09 | 厚保改定(控除月): 2010/10

昇給

昇給年月日: | 昇降給差月額: 0

画面印刷 | 参照 | 基本新規 | 基本削除 | 取消 | 閉じる | 実行

CAPS NUM SCRL 2010/05/19 10:52:22 AM

SuperStream

健康保険または厚生年金の計算区分がONの時に報酬月額(現)に0円を登録すると、社会保険算定訂正処理で正しく計算されなくなります。

OK

■ 機能追加背景

SuperStream-PR+でCOREに仕訳連携を行う場合、伝票発番区分は「'2' 自動発番する」が必須だが、COREの「システム区分登録」画面の「伝票発番区分」の初期表示は「'0' そのまま取り込む」であったため、設定時に変更する必要がありました。

■ 機能内容

COREの「システム区分登録」画面の「システム種別」で、「'4' 給与管理システム」を選択した場合、「伝票発番区分」を「'2' 自動発番する」に固定するように改善しました。

■ メリット/効果

CORE連携時に、「伝票発番区分」を変更せずに正常に取込みを行うことができるようになりました。

■ 対応プログラム

- PR+新会社セットアップ/JN000100

SuperStream-PR+

～3-2. CORE連携機能改善対応～

SuperStream

【システム区分登録画面】 ※COREの画面

【旧】

初期値が「そのまま取込む」になっている

システム種別: 給与管理システム

伝票発番区分: そのまま取込む 自動発番

伝票発番単位: 月単位 年単位

伝票種別:

システム区分名称: _____

検索: ｼｽﾃﾑ区分 ｼｽﾃﾑ区分名称

頭出 絞込

ｼｽﾃﾑ区分	ｼｽﾃﾑ区分名称
01	一般
02	決算
03	本支店振替
04	配賦
40	給与管理システム

確定 画面印刷 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

CAPS NUM | CORE | 2010/05/21 | 4:02:52 PM

【新】

初期値が「自動発番」になっている

システム種別: 給与管理システム

伝票発番区分: そのまま取込む 自動発番

伝票発番単位: 月単位 年単位

伝票種別:

システム区分名称: _____

検索: ｼｽﾃﾑ区分 ｼｽﾃﾑ区分名称

頭出 絞込

ｼｽﾃﾑ区分	ｼｽﾃﾑ区分名称
01	一般
02	決算
03	本支店振替
04	配賦
40	給与管理システム
A1	他システムA
B1	他システムB

確定 画面印刷 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

CAPS NUM | CORE | 2010/05/21 | 4:00:08 PM

■ 機能追加背景

「汎用条件設定マスタ登録」画面の「汎用賃金条件設定」にて「マスタ値(台帳・支・給)を複写」を指定して実行した際、賃金台帳にデータが存在せず「0」で作成したい場合に対応していませんでした。

■ 機能内容

新しい選択肢「マスタ値(台帳)を複写」を追加しました。「マスタ値(台帳)を複写」を指定し実行することで、賃金台帳に該当データが存在しない場合に「0」データを作成する機能を追加しました。

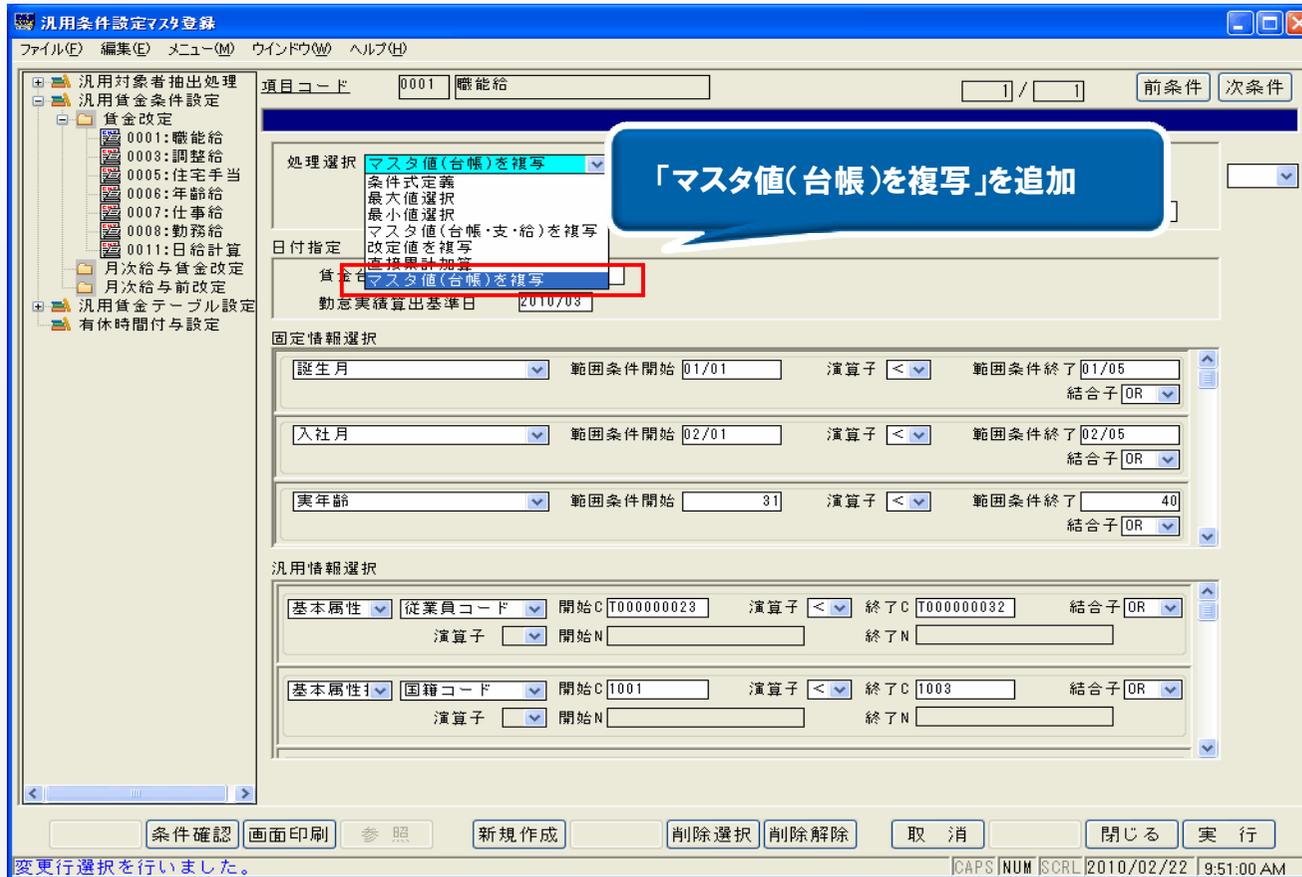
■ メリット/効果

賃金台帳にデータが存在しない場合に「0」で作成できるようになりました。

■ 対応プログラム

- ・ 汎用条件設定マスタ登録/QM001100
- ・ 汎用条件設定マスタチェックリスト/QL001100
- ・ 賃金改定確定処理/JB210100
- ・ 月次賃金確定処理/JB210200
- ・ 月次給与仮計算処理/JB320500

【汎用条件設定マスタ登録画面】



汎用条件設定マスタ登録

項目コード: 0001 | 職能給 | 1 / 1 | 前条件 | 次条件

処理選択: マスタ値(台帳)を複写

日付指定: マスタ値(台帳・支・給)を複写

賃率: マスタ値(台帳)を複写

勤怠実績算出基準日: 2010/03

固定情報選択

誕生日: 範囲条件開始 01/01 | 演算子 < | 範囲条件終了 01/05 | 結合子 OR

入社月: 範囲条件開始 02/01 | 演算子 < | 範囲条件終了 02/05 | 結合子 OR

実年齢: 範囲条件開始 31 | 演算子 < | 範囲条件終了 40 | 結合子 OR

汎用情報選択

基本属性: 従業員コード | 開始C T000000023 | 演算子 < | 終了C T000000032 | 結合子 OR

基本属性: 国籍コード | 開始C 1001 | 演算子 < | 終了C 1003 | 結合子 OR

条件確認 | 画面印刷 | 参照 | 新規作成 | 削除選択 | 削除解除 | 取消 | 閉じる | 実行

変更行選択を行いました。 | CAPS NUM SCRL | 2010/02/22 | 9:51:00 AM

■ 具体例

「マスタ値(台帳)を複写」を指定した具体的な例を以下の通り説明します。

【汎用条件】

- ◆ 社員コード:A0001～A0005
- ◆ 複写元:支給B項目
- ◆ 複写先:支給C項目

「賃金台帳マスタに存在しない場合は、「0」のデータで作成される

【賃金台帳マスタ】

社員コード	複写元:支給B項目
A0001	1,200
A0002	3,000
A0005	2,500



【給与マスタ】

社員コード	複写先:支給C項目
A0001	1,200
A0002	3,000
A0003	0
A0004	0
A0005	2,500

■ 機能追加背景

賞与計算時の介護保険料の算出ロジックが、給与計算時の算出ロジックと異なっていたため、1人あたりの納付額に1円の誤差が生じる場合があります。

■ 機能内容

[賞与計算処理]画面に[介護端数]のファンクションキーを追加しました。
「健康保険料と介護保険料の算出順を変更する」をチェックすることで、介護保険料の算出順を変更出来るようにしました。

■ メリット/効果

健康保険料と介護保険料で、1人あたりの納付額の誤差が生じなくなります。

■ 対応プログラム

・賞与計算処理/JB330200

【賞与計算画面】

賞与計算

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

2010/09

支給年月日 2006/05/05

マスタ未更新データ削除処理
賞与計算実績を削除します。
支給年月日 全支給日 実行

全体 組織体系 本務・兼務
 個別

条件指定

所属部門コード [] []
 社員区分 [] ~ []
 従業員コード [] ~ []
 従業員コード [] []

No	処理	所
1	賞与支給控除額取得	
2	計算ボタン集計項目集計	
3	計算ボタン算出	
4	社会保険料取得&金額集計	
5	賞与計算実績マスタ作成	

処理対象人員 []

DBIラ- エラ-印刷 画面印刷 参照 介護端数

「介護端数」を押下すると、「端数設定」子画面が表示される。

端数設定

健康保険料と介護保険料の算出順を変更する。

【OFFの時】

- 健康保険料 = 賞与額 × 健康保険料率 × 0.001
- 介護保険料 = 賞与額 × ((健康保険料率 + 介護保険料率 - 健康保険料率) × 0.001)
- 端数処理

【ONの時】

- 健康保険料 = 賞与額 × 健康保険料率 × 0.001
- 健康保険料 + 介護保険料 = 賞与額 × (健康保険料率 + 介護保険料率) × 0.001
- ②の端数処理
- 介護保険料 = ③ - ①

F11 F12

SuperStream-PR+

～5-3.賞与計算処理 介護保険料 機能改善対応～



【実際の納付額】

保険種類	賞与額	料率			保険料		
		個人	会社	合計	個人	会社	合計
健保+介護	384,000	47.25/1000	47.25/1000	94.50/1000	18.144	18.144	36.288

【改善前の賞与計算ロジック】

保険種類	賞与額	料率			保険料		
		個人	会社	合計	個人	会社	合計
健保①	384,000	41.30/1000	41.30/1000	82.60/1000	15.859	15.859	31,718
介護②	384,000	5.95/1000	5.95/1000	11.90/1000	2,294	2,285	4,569
①+②					18,143	18,144	36,287

▲1円

- ①健康保険料 = 384,000 × 41.30 × 0.001
- ②介護保険料 = 384,000 × ((47.25 - 41.30) × 0.001)
- ③端数処理

【改善後の賞与計算ロジック】

保険種類	賞与額	料率			保険料		
		個人	会社	合計	個人	会社	合計
健保①	384,000	41.30/1000	41.30/1000	82.60/1000	15.859	15.859	31,718
健保+介護②	384,000	47.25/1000	47.25/1000	94.50/1000	18,144	18,144	36,288
介護②-①					2,285	2,285	4,570

納付額と一致

- ①健康保険料 = 384,000 × 41.30 × 0.001
- ②健康保険料 + 介護保険料 = 384,000 × 47.25 × 0.001
- ③②の端数処理
- ④介護保険料 = ② - ①

(会社合計端数:切捨て 個人負担端数:切捨て)

SuperStream-PR+

～付録.その他 機能～



SuperStream

■ その他機能改善

概要	機能	詳細
賞与計算マスタ更新の画面起動時間の短縮	賞与マスタ更新	①クライアントの処理をサーバーで行うように改善
		②マスタ更新していない支給年月日を画面起動時に表示しないよう選択できるようにし起動時間の短縮を行う
月次給与計算処理の個別条件指定の計算時間の短縮	月次給与計算処理	個別条件指定時のデータ検索方法を変更
統計資料データ集計のパフォーマンス改善	統計資料データ集計	データ集計条件指定時のデータ検索方法を変更
摘要欄に出力する国民年金保険料等の金額の取得先を変更	fieldHRweb明細連携	摘要欄に出力する国民年金保険料等の金額は、年調計算実績マスタ内容を出力するように変更

※上記機能の詳細は、システム操作ガイド、システム設定ガイドをご確認下さい。

SuperStream-PR+

～付録.変更DB一覧～

SuperStream

■ 変更DB一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目追加	<ul style="list-style-type: none"> ・ 源泉票・支払報告書磁気ディスク作成ワーク/PRNFDTRN ・ 帳票用各種個人別年末調整諸表ワーク/WJP430800 ・ 賃金台帳マスタ1/2/PRCH1MST ・ 退避用賃金台帳マスタ1/2/PRCH1WRK ・ 給与計算実績マスタ1/2/PRKY1MST ・ 退避用給与計算実績マスタ1/2/PRKY1WRK ・ 基本属性マスタ/PRKHNMST ・ 退避用基本属性マスタ/PRKHNWRK ・ 勤怠項目マスタ/PRKIKMST ・ 退避用勤怠項目マスタ/PRKIKWRK ・ 基本属性マスタチェックリスト項目ワーク/WJP120200 ・ 帳票用有休管理所属別ワーク/WJP220300 ・ 当月給与計算実績ワーク1/2/PRTK1TRN ・ 給与明細ワーク/PRMEITRN ・ 帳票用給与明細書ワーク/WJP320100 ・ 労働保険明細出力ワーク/PRRSSTRN
新規テーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅取得控除情報補足マスタ/PRJSKMST ・ 退避用住宅取得控除情報補足ワーク/PRJSKWRK ・ 年調計算実績補足マスタ/PRNC2MST ・ 退避用年調計算実績補足マスタ/PRNC2WRK ・ 摘要欄オーバーリスト用ワーク/WJP430810

※1～4の機能追加・改善による変更テーブル一覧となります。

SuperStream-PR+

～付録.法改正一覧①～

SuperStream

■ 法改正一覧

法改正・制度改正及びその他新規追加・改善機能について、以下の表に纏めましたので、参照してください。

テーマ	改修箇所	改修内容
画面の出力FORM欄に表示される帳票名称が平成20年・21年と]なっているため、平成21年・22年に変更	扶養控除申告書	<p>【内容】 画面の出力FORM欄に表示される帳票名称が平成20年・21年となっているため、平成21年・22年に変更する。</p> <p>【対応】 出力FORM欄の表面は、平成20年・21年となっているため、平成20年・21年に変更する。 出力FORM欄の裏面は、平成20年・21年となっているため、平成20年・21年に変更する。 他に、CSVファイル出力時のCSVファイルのタイトル変更、及び帳票出力設定画面で使用する帳票名称(コード名称テーブル)についても変更する。</p>
給与所得の源泉徴収票の摘要欄への出力する内容の整備について(法改正)	年調用控除データ入力 / 年末調整ブルーリスト	<p>【内容】 住宅借入金等特別控除申告書用の情報を入力するよう変更する。</p> <p>【対応】 住宅控除ボタン押下で起動される住宅借入金等特別控除申告書情報入力サブ画面を追加し、居住年月日、借入金等年末残高、住宅控除適用区分を住宅取得借入金情報マスタ(PRJSKMST)に登録できるよう変更する。</p>
年次有給休暇の時間単位付与について(法改正)	勤怠項目マスタ登録	<p>【内容】 有休時間に関する項目を設定する。</p> <p>【対応】 勤怠項目コード「000」を指定することにより会社単位に設定する各種項目を設定できるように変更する。また、給与明細書等の有給休暇算日数、積立日数、有休時間残時間の明細出力順及び項目名称を登録できるよう変更する。</p>

SuperStream-PR+

～付録.法改正一覧②～

SuperStream

テーマ	改修箇所	改修内容
年次有給休暇の時間単位付与について(法改正)	基本属性マスタメンテナンス	<p>【内容】 社員単位に有休時間を設定する。</p> <p>【対応】 社員単位に設定する有休時間に関する設定値を登録できるよう変更する。</p>
	汎用条件設定マスタ登録	<p>【内容】 有休時間に対する条件を設定する。</p> <p>【対応】 有休付与処理、もしくは有休年次更新処理を実行した時に「有休時間付与日数」及び「有休時間/日」に指定の時間を指定する条件を登録できるよう変更する。</p>
	有休付与処理 / 有休管理所属別チェックリスト	<p>【内容】 基本属性マスタの「有休時間付与日数」及び「有休時間/日」を設定する。</p> <p>【対応】 基本属性マスタの「有休時間付与識別」に「付与する」を指定した社員に対して、「有休時間付与日数」及び「有休時間/日」に指定の時間を指定するよう変更する。</p>
	勤怠実績入力 / 勤怠データロジカルチェック	<p>【内容】 有休時間の消化時間等を登録する。</p> <p>【対応】 有休時間を消化(取得)した時間を勤怠コード「000」の有休時間消化勤怠項目で指定した勤怠コードで登録するよう変更する。また、基本属性マスタの「有休付与識別」に「外部で管理」を指定した場合、有休時間の残時間を勤怠コード「000」の有休時間残勤怠項目で指定した勤怠コードで登録するよう変更する。</p>

SuperStream-PR+

～付録.法改正一覧③～



SuperStream

テーマ	改修箇所	改修内容
年次有給休暇の時間単位付与について(法改正)	給与明細書 / 賃金台帳 / 賃金台帳照会 / fieldHRWEB明細連携	<p>【内容】 有休時間に関する項目を出力する。</p> <p>【対応】 勤怠コード「000」の「年休明細順」「積立明細順」「有休時間明細順」で指定された位置に、有給休暇の残日数、有休時間の残時間、積立可能日数の残日数を出力するよう変更する。</p>
給与所得の源泉徴収票の摘要欄への出力する内容の整備について(法改正)	年末調整計算 / 再年末調整計算	<p>【内容】 住宅借入金等特別控除可能額の算出を行う。</p> <p>【対応】 年調用控除データ入力画面より入力した住宅取得借入金情報マスタ (PRJSKMST)の登録内容を取得し、年末調整計算及び再年末調整計算処理を行う。また、取得した住宅借入金情報は、年調計算実績2マスタ (PRNC2MST)に登録するよう変更する。</p>
	個人別年末調整諸表 / 源泉徴収票(専用紙) / 源泉票・支払報告書磁気ディスク作成 / fieldHRWEB明細連携	<p>【内容】 摘要欄への住宅借入金情報を出力する。</p> <p>【対応】 複数の居住年に係る住宅借入金等特別控除等の適用を受けている人で、住宅借入金等特別控除可能額が出力されている場合には、年調用控除データ入力画面から入力した「居住年月日」、「借入金等年末残高」、「住宅控除適用区分」の出力を行うよう変更する。摘要欄に値を出力しきれない場合は摘要欄オーバーリストを作成し確認できるよう変更する。</p>
	基本属性マスタメンテナンス / 基本属性マスタチェックリスト	<p>【内容】 「居住年月日」の表示を行わない。</p> <p>【対応】 年調用控除データ入力画面にて「居住年月日」を入力するため、表示を行わないよう変更する。</p>

SuperStream-PR+

～付録.法改正一覧④～

SuperStream

テーマ	改修箇所	改修内容
年次有給休暇の時間単位付与について(法改正)	年間賃金台帳	<p>【内容】 有休時間の残時間を出力する。</p> <p>【対応】 有休時間の残時間を出力するよう変更する。</p>
	PR+統計フォーム定義登録	<p>【内容】 有休時間に関する項目を指定する。</p> <p>【対応】 有休時間に関する項目を指定できるよう変更する。</p>
	有休年次更新	<p>【内容】 有休時間に関する項目の年次更新を行う。</p> <p>【対応】 勤怠コード「000」の「有休時間繰越区分」で指定された条件を基に、1日に満たない有休時間の残時間を繰越(更新)するよう変更する。また、基本属性マスタ「有休時間付与日数」及び「有休時間/日」の値を自動更新するよう変更する。</p>

SuperStream-field/HR

～新規追加・改善機能説明～

<目次>

1. 改正労働基準法対応
 2. 諸届・申請書の項目選択用コンボボックスの改善
 3. 諸届・申請書の複写時の申請日変更機能追加
 4. 諸届・申請書の印刷プレビュー機能改善
- 付録. その他 機能改善/変更DBについて

■ 機能追加背景

改正労働基準法（平成22年4月1日施行）の対応により、PR+（給与管理システム）と同期をとり、給与明細書の勤怠項目に有給休暇の残時間を表示する必要があります。

■ 機能内容

改正労働基準法（労働時間法制度改正）の時間単位年休対応に伴い、給与明細書に「有給残日数」「積立可能日数」「有給残時間」の出力表示を可能としました。

■ メリット/効果

給与明細書の勤怠項目欄に、「有給残日数・積立可能日数・有給残時間」を表示することが可能になります。

■ 対応プログラム

- ・ 本人明細書出力/WS0410

SuperStream-field/HR

～1-2. 改正労働基準法対応～

SuperStream

【給与明細書プレビュー画面】

給与明細書 - Microsoft Internet Explorer

株式会社SuerStream-CORE

給与明細書

支給日: 2009年12月25日

2009年12月

社員コード: 0001

所属: 人事課
氏名: 人事 太郎

出勤日数	有給残日	休立日数	有給時間
22	15.0	2.0	5.0

有給休暇の残時間が表示されます

職能給	業績給	調整給	マネ	勤続給	年功給
600,000	10,000	5,000		10,000	5,000
仕事給	勤務給	勤務給			
10,000	20,000	35,000			
支給額計					
660,000					
給与外支給額計					
0					

■ 機能追加背景

諸届・申請書の定義情報登録画面の「データ項目選択」において、選択するコンボボックスに項目名のみしか表示されていないので選択する項目が判断しにくい状況でした。

■ 機能内容

「諸届・申請定義登録」画面のデータ項目選択用コンボボックスの表示内容を、項目名の他に『コード種別+連番』も表示するようにしました。

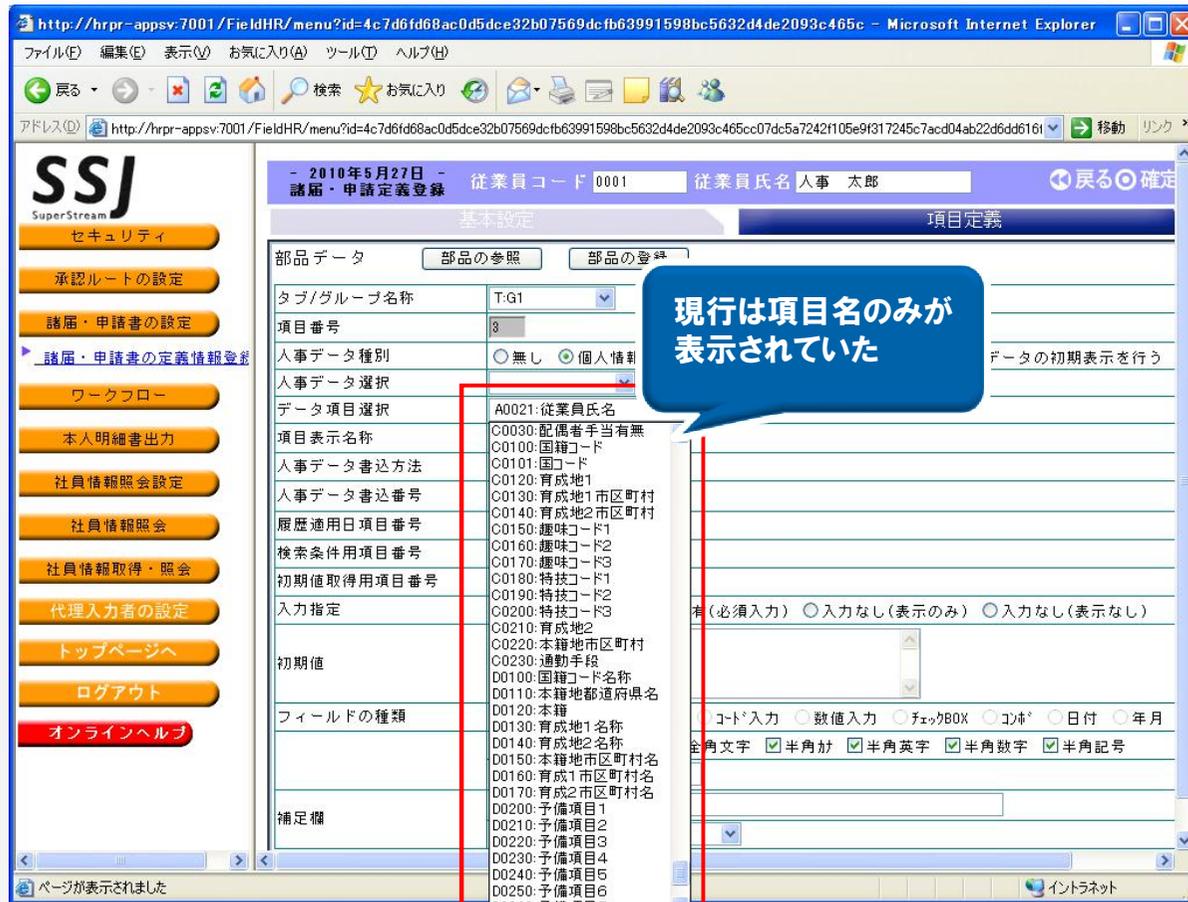
■ メリット/効果

データ項目選択用コンボボックスに『コード種別・連番・項目名』が表示されるので、項目の判断が容易になります。

■ 対応プログラム

- ・ 諸届・申請定義情報登録/WS0210

【諸届・申請定義登録画面】



現行は項目名のみが表示されていた

項目番号	項目表示名称
A0021	従業員氏名
C0030	配偶者手当有無
C0100	国籍コード
C0101	国コード
C0120	育成地1
C0130	育成地1市区町村
C0140	育成地2市区町村
C0150	趣味コード1
C0160	趣味コード2
C0170	趣味コード3
C0180	特技コード1
C0190	特技コード2
C0200	特技コード3
C0210	育成地2
C0220	本籍地市区町村
C0230	通勤手段
D0100	国籍コード名称
D0110	本籍地都道府県名
D0120	本籍
D0130	育成地1名称
D0140	育成地2名称
D0150	本籍地市区町村名
D0160	育成1市区町村名
D0170	育成2市区町村名
D0200	予備項目1
D0210	予備項目2
D0220	予備項目3
D0230	予備項目4
D0240	予備項目5
D0250	予備項目6

■ 機能追加背景

過去に申請した諸届・申請書を複写する場合、「申請日」はシステム日付固定で変更することができなかったので、複写機能の利用が限定されていました。

■ 機能内容

過去に申請した諸届・申請書を複写する場合、「申請日」を任意の日付に変更することができるようになりました。

■ メリット/効果

諸届の申請を行う場合、任意の「申請日」に変更することができるので、複写機能の利用用途が広がります。

■ 対応プログラム

- ・ 諸届・申請の入力(個人)/WS0320

SuperStream-field/HR

～3-2. 諸届・申請書の複写時の申請日変更機能追加～

SuperStream

【諸届・申請書入力画面】

複写ボタンを押下すると変更用カレンダーが表示される

申請日	NO	諸届・申請の種類	状態	結果	添付	修正/複写/取下/印刷	削除
2010/05/10	04	出張申請書	承認	承認	無		
2010/05/07	03	★社任先住所属	承認	承認			
2010/05/07	04	★現住所変更届	承認	差戻			
2010/05/06	01	★社任先住所属	承認	差戻			
2010/05/06	02	★社任先住所属	承認	承認			
2010/05/06	03	★社任先住所属	承認	差戻			
2010/05/06	04	★社任先住所属	承認	承認			
2010/04/30	01	★住民票記載住所届	承認	承認			
2010/04/30	02	★現住所変更届	承認	承認			
2010/04/29	01	★住民票記載住所届	承認	承認			
2010/04/28	01	★住民票記載住所届	承認	承認			

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※必須入力グループ	
交通機関コード1	110 J R東日本
区間番1	いわき
区間番2	勝どき
乗車券種類コード1	その他
乗車券等の額1	12000
交通備考1	会議



■ 機能追加背景

諸届・申請書が複数の任意申請グループに分かれている場合、申請したグループが印刷プレビュー画面に連携されないので何を申請したかの情報がなく判断しにくい状況でした。

■ 機能内容

複数の任意申請グループに分かれている場合、申請したグループが判別できるよう [v] マークを表示するようにしました。

■ メリット/効果

申請対象のグループに [v] マークが表示されるので、申請者がどのグループを申請したのか判別しやすくなります。

■ 対応プログラム

- ・ 諸届・申請の入力(個人)/WS0320

■ その他 機能改善

概要	機能	詳細
諸届申請・新規登録処理	新規登録処理	グループチェックボックス設定時、個人情報(基本)と個人情報(拡張)の場合データが存在してもチェックをONにしないよう修正
PR+連携処理時のエラー防止	PR+連携対象項目に対する禁則文字チェック	PR+連携対象項目に対して、登録時に「'」(シングルクォーテーション)等の禁則文字のチェックを追加

※上記機能の詳細は、システム操作ガイド、システム設定ガイドをご確認下さい。

■ 変更DB一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目追加	なし
新規テーブル	なし



ご清聴ありがとうございました。

SSJ
SuperStream